

野党再結集へ**無所属**で、いちからのスタート

衆議院議員 **もとむら賢太郎** けんたろう

5月7日、民進党と希望の党が合流し、新党・国民民主党が結成されました。私もとむら賢太郎は、新党に参加せず、今後は無所属で活動する覚悟を決めました。

自民党一強では、庶民の生活は良くなりません。穏やかな保守からリベラルまで集う野党再結集による、健全な二大政党制としていくことが必要です。時間はかかるかもしれませんが、その実現のため、野党間の架け橋となっていきたいと思っています。

引き続き、地元・相模原のため、子や孫の世代に誇れる日本をつくるために尽力してまいります。

衆議院議員 **もとむら賢太郎**



もとむら賢太郎、3期目の活動報告



大島理森衆議院議長団として、平昌五輪の開かれる韓国へ。日韓議会未来対話に出席し、忌憚ない意見交換を行いました。



無所属議員で構成される「無所属の会」会派に入り、本会議場での席も1番前になりました。



国土交通委員会など、すでに10回以上質疑登壇。写真は交通バリアフリー法の質疑の様子です。現在は、国土交通委員会と災害対策特別委員会に所属しています。

もとむら賢太郎から皆様へ 無所属のご挨拶

動画メッセージは、ホームページとFacebookで公開中。
[もとむら賢太郎]で検索してください。



もとむら賢太郎 プロフィール

昭和45年(1970年)4月生まれ。相模台幼稚園・桜台小・相模台中・県立麻溝台高・青山学院大卒。本村和喜参議院議員秘書、東鉄工業(株)を経て、藤井裕久衆議院議員秘書。平成15年神奈川県議選に選挙区最年少で初当選、平成19年にトップの得票で再選。平成21年衆議院議員初当選。平成24年総選挙で惜敗。平成26年12月衆議院議員再選。民進党国対副委員長、党神奈川県連代表、衆議院文部科学委員会理事、国土交通委員会理事、議院運営委員会理事などを歴任。平成29年10月3期目当選。希望の党副幹事長、党国民運動委員長、党国会対策役員を務める。平成30年5月、国民民主党の結成に伴い、無所属議員となる。